

この春、新たに開設された施設と 運営開始をした事業をご紹介します!

2021
1/8 北区立いきがい活動センター
(きらりあ北) 運営開始



施設名称	北区立いきがい活動センター(きらりあ北)
所在地	東京都北区王子5-2-5 101号 (UR都市機構王子5丁目団地内)
開設時間	9時～22時
休館日	年末年始(12/29～1/3)
業務内容	高齢者就労支援(無料職業紹介)、 介護予防 など



2021
4/1 北区ファミリー・サポート・センター
運営開始



施設名称	北区ファミリー・サポート・センター
所在地	東京都北区王子6-7-3 (子ども家庭支援センター内)
開設時間	9時30分～17時30分
休館日	祝日(日曜と重なった場合は開所)、年末年始(12/29～1/3)
業務内容	区民相互で行う子育て援助活動の支援



2021
4/1 板橋区立仲町ふれあい館 運営開始



施設名称	板橋区立仲町ふれあい館
所在地	東京都板橋区仲町20-5 ※仲町デイサービス、 仲町おとしより相談センター併設
開設時間	9時～17時
休館日	毎週月曜日、年末年始(12/29～1/3)
業務内容	区民の健康増進及び介護予防に必要な事業、 高齢者の社会参加を促進する事業 など



2021
4/26 優つくり村高輪台 運営開始



施設名称	優つくり村高輪台
所在地	東京都港区高輪3丁目10-16 (最寄駅:都営浅草線「高輪台」駅より徒歩5分)
事業概要	① 認知症高齢者グループホーム 27床 ② 小規模多機能型居宅介護 (登録定員29人 通い18人、宿泊9人) ③ 区民協働スペース



フォーユー新聞 2021 April Vol.12 2021 4月1日発行
社会福祉法人 奉優会(ほうゆうかい) 法人事務局 154-0012 東京都世田谷区駒沢1丁目4番15号 真井ビル5階
TEL:03-5712-3770 FAX:03-5712-3771 https://www.foryou.or.jp/



安心で豊かな福祉サービスをあなたに。

— Vol.12 —

フォーユー新聞

HOUYUKAI

2021.April

「カンタキ」って素晴らしい!

※看護小規模多機能型居宅介護事業所

社会福祉法人 奉優会 理事長 香取 眞恵子

今、日本中、いや世界中がコロナの不安に苛まれています。コロナの陽性者の搬送先が見つからず、大変困っているニュースを聞き、今から約20年くらい前のことを今更のように思い出します。当時は特養で急に体調が悪くなったご高齢者を救急搬送しながら、受け入れ先の病院を求めてあちこち電話をかけてお願いし、大変苦労したものでした。私が長年親しくしている女性で、患っているパーキンソン病が急に悪化し足が一歩も動かず、食事や排せつなどはもちろん、誰か見てくれる人がいないと全く生活が難しい状態になりました。

この状態でどの病院に行ってもコロナの人でさえも受け入れてもらえないという状況の中、どこがこの人の面倒をみてくれるでしょうか。窮地に立って、初めて私は真剣に「どうすべきか」困り果ててしまいました。幸いにも、彼女はすぐ近くの「看護小規模多機能型居宅介護事業所」(カンタキ)に以前より登録し、週2回の入浴サービス等を利用しておりましたので、早速その介護支援専門員に相談しました。するとすぐに看護師と介護支援専門員が車椅子でお迎えにきてくださり、そのまま「看護小規模多機能型居宅介護事業所」にお泊りで利用させていただくことになりました。私はこの時ほど介護保険制度の中の「カンタキ」の素晴らしさを実感したことはありませんでした。



「看護小規模多機能型居宅介護事業所」とは、主治医と看護小規模多機能型居宅介護事業所との密接な連携のもと、利用者の医療行為も含めて多様なサービスで24時間365日の体制で支え、専属の介護支援専門員が「通い」「訪問(看護・介護)」「お泊り」を組み合わせ一元的にサービス提供してくれます。こちらの施設は介護保険事業ですので、基本は介護保険料と低額の宿泊料・食費のみで利用が出来ます。まだこのサービスが一般的には知られていないようなので、私は心から「カンタキって素晴らしい!」「ありがたい!」と多くの方々にとって頂きたいと思いました。基礎疾患を持つご高齢者を抱え、明日はどうか分らないと不安を感じておられる多くの方々にとって、これほどの朗報はないと思います。是非積極的にご利用いただければと思っております。

問合せ先 社会福祉法人 奉優会ホームページ
https://www.foryou.or.jp/



第13回事例研究発表会受賞事例の紹介



最優秀賞

Reborn chance ~有馬流民設民営と通所事業部のこれから~

■ 移転≠引越し 指定管理運営から民設民営運営への軌跡

平成26年から5年間川崎市の指定管理施設として運営していましたが、指定管理制度廃止に伴い、移転して民設民営での運営を開始しました。指定管理としてのメリットを補うために「コンセプトの設定」と「強みの把握と明確化」に注力しました。そこに新しいブランド価値やIT機器を導入することにより、移転をただの引越しではなく、生まれ変わるためのきっかけ「リボンチャンス」に出来た事例を紹介させていただきます。

指定管理から民設民営 ~新旧比較~

新しい価値

- 指定管理(久末テイ)
- 指定管理という信頼 知名度、安心感がある
- 川崎市とのつながり
- 地域貢献 災害時の避難場所
- ハード面が充実 広いフロア、入浴設備
- 包括・居宅併設 安心、連携
- 経費が抑えられる

民設民営(奉優テイ川崎有馬)

- ディサービス機能拡充
 - 公益型混合介護 夕食提供、持ち帰り・お買い物・ゴミ出し
 - 入浴サービスの人数
 - 送迎時間 サービス提供時間
 - 職員体制 時短職員の積極的活用による効率的なシフト作成
- ディサービス新価値
 - 新しいブランド価値の創造
 - IOT、ICTの導入 アンテナショップ
 - ハイブリッド型サービス(次世代型プログラムの展開) 本物志向、自己選択、自己決定
 - カフェ風
 - 地域貢献

コンセプトの設定と強みの明確化

民設民営型での運営をチャンスととらえ、我々の基本サービスである公益型混合介護(在宅生活を支えるちょいボラ活動)を拡充すると共に、団塊の世代の方々でも楽しめるハイブリッド型プログラム(スクリーンやiPad、Switch、VRなどを活用して自宅でも通所でも楽しめる)をディサービスの新価値として展開する事ができました。更に、職員が楽しみながら行う地域貢献活動(ゴミ拾い×エクササイズ=ゴミサイズ)も取り入れました。



公益型混合介護 ハイブリッド型プログラム 地域貢献ゴミサイズ

■ 川崎有馬の想いとこれから

私たちが提供してきた「新しい体験」「本物」は「楽しみ」や「感動」となり、利用者の自己肯定感を高めることができました。デイが在宅生活継続を支える【公益型混合介護】と自宅でも通所でも参画できる【ハイブリッド型サービス】によりその人の自由や望む生活を叶え、包括ケアの基盤になる事で「地域と共に生きるデイ」を実践しています。これらの取り組みで、民設民営であっても地域包括ケアの基盤を担いながら経営面でも安定運営が出来る事が実証されました。



私がご報告します!

神奈川県川崎市 奉優ディサービス川崎有馬 責任者 古林 美重

優秀賞

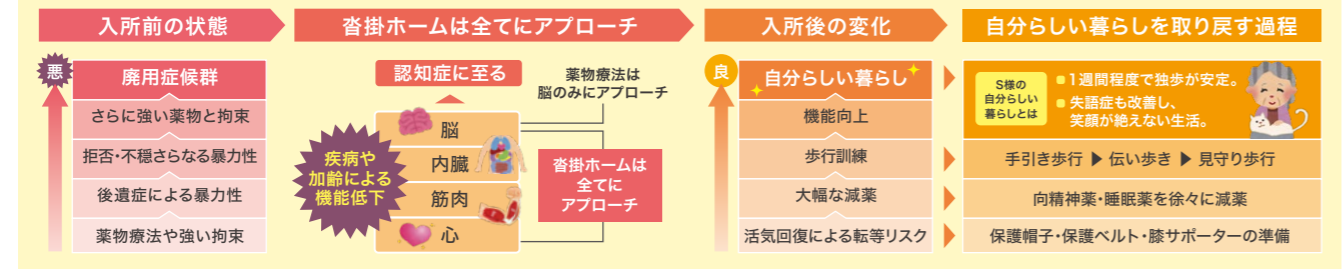
パーソナルイノベーション ~脳へのアプローチと減薬による機能向上~

■ 「自分らしい暮らし」の実現 「減薬」「機能向上」「メンタル」へ取り組むチームアプローチ

沓掛ホームでは入所以前から、暴言・暴力行為や徘徊などのBPSDの発症が課題となっている方を多く受け入れています。前述のBPSDによる入所者自身の転倒等・怪我のリスク、症状対応による職員の業務量の増大、全体的なケアの質低下に繋がりがかねません。沓掛ホームでは配置医師との好連携により、入所者お一人ずつをケアしていく中で入所時の処方内容を大きく見直す事も視野に入れて取り組んでいます。

入所者S様(84歳)のケース

70代でも膜下出血を発症し、後遺症の高次脳機能障害により失語・言語障害、暴力行為の出現後、精神科の病院への入退院を繰り返されていました。意思疎通が出来ない苛立ちを起因とした暴力行為に対して、薬物治療や身体拘束による廃用症候群で脱力状態で入所されました。



医師の定期診療による劇的な減薬

- ロゼレム
 - バルプロ酸ナトリウム
 - ペロリスロリン
 - マグミット
 - トラドソン
 - メマンチンエンサン塩
 - アルファカルシドール
 - グランティブ
- 75% 減薬!

- 向精神薬3種と睡眠薬1種を減薬
 - メマンチンエンサン塩
 - アルファカルシドール
 - グランティブ
- 理由があって残されている抗うつ剤

減薬のメリット

- ADLの変化
- 不穏、徘徊などの行動改善
- 上記行動改善による労働時間の削減
- 介護負担軽減、職員の定着
- 薬剤費の減少による入所者の経済的負担軽減

減薬のポイント・考え方

- 連携の取れる医療機関が欠かせない
- 目に見える減薬効果がなくとも、副作用がなくなった分、身体的な負担軽減と捉える
- 介護負担軽減、職員の定着
- 薬剤を含めた身体拘束の正しい理解を促す職員への正しい教育



成瀬 医師

私がご報告します!

東京都杉並区 特別養護老人ホーム沓掛ホーム 介護主任 京極 亜貴

理事長賞

GS☆嚥下訓練と日々のケア ~good staffを目指して~

■ good staffによる、沓掛ホームのニューノーマル

楽しみながら訓練出来ます!

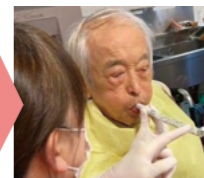


ジェントルスティム

誤嚥性肺炎は3年連続0件!

昨年度から実施しているジェントルスティムを使用した嚥下訓練により、食事量や体重の増加、褥瘡の治癒など栄養状態が改善しています。発熱・ムセが減少し発語や笑顔の増加。QOLも向上しています。

今年度からは、「ベコぼんだ」「ブローイング」「舌圧計」などの新たな嚥下訓練始めました。



ブローイング



ベコぼんだ



舌圧計

私がご報告します!

東京都杉並区 特別養護老人ホーム沓掛ホーム 管理栄養士 千代原 智美

入院で病気は治るけど...別の負担がかかってしまう

口腔ケア強化・水分強化・嚥下訓練・皮下点滴など、これまでにやってきた取り組みにより入院日数が昨年度より80%減少。利用者様もご家族様も負担減少に繋がっています!

利用者様: ADL低下、気力の低下などの身体的精神的負担減。ご家族様: 入院費用の経済的負担減。仕事を休むなどの社会的負担減。施設職員: ADL低下に伴う介護負担減。

入院が少なくなることで、こんな相乗効果も...!

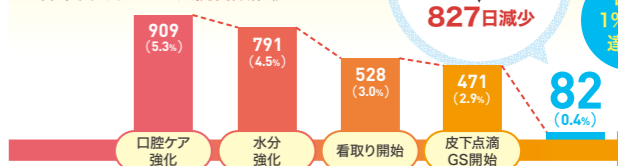
- ・通院付き添い時間減(一度の通院で半日不在) 通院同行がなくなることで体調不良者のケアに集中できるので、さらに入院通院が減りました
- ・穏やかに自然な看取りへ 急激なADL低下を予防できるのでご利用者、職員共に穏やかな看取りを実現できます。
- ・ケア方法に変化なし 介護負担増えせん・ゆとりのあるケアが出来ます。

■ 働きやすい、成長しやすい環境になっています

利用者様のADLが維持・向上し穏やかに過ごされていると、ケアの効果が実感でき、職員のモチベーションが上がります。さらに安定したケアを継続できることで利用者様に寄り添ったケアが実践できています。

令和2年度 離職者 0人

■ 各年度1月までの入院日数推移



入院日数	H28	H29	H30	R1	R2
誤嚥性肺炎	6	3	0	0	0
肺炎	9	2	5	1	0
脱水	3	1	1	0	0
尿路感染症	3	6	1	0	0
蜂窩織炎	1	1	7	1	1
防げない入院	21	7	15	13	5

※防げない入院内訳 H30年 胸水・心不全・尿管炎等 R1年 胃潰瘍・巨大肝腫瘍・菌血症・脳梗塞 R2年 下肢動脈閉塞症・带状疱疹・貧血・腫瘍

常務理事賞

「新卒採用2021」~時代に合わせた新しい採用のかたち~

■ コロナ禍に負けない新卒採用手法の創造と実践

新卒採用チームに襲い掛かったコロナの影響

奉優会が新卒採用を開始してからは20年。近年は学生有利の売り手市場が進んでいます。そんな中、今年は新型コロナ感染拡大の影響を受け、採用イベントの相次ぐ中止、選考の見合わせなど...より一層厳しい状況となりました。



2021就活生の特徴

- ・Z世代=SNS世代
- ・お金やキャリアに保守的
- ・ブランドよりも本質重視
- ・娯楽や経験にお金を使う

就職先に求めるもの

- ・オープンなコミュニケーション
- ・社会貢献をやりがいに感じる
- ・平等性・合理性を求める
- ・安定重視

時代に合わせた柔軟な施策で解決!

この状況を打破するため、直接対面せずにオンラインで会うという新しい採用方法を模索し、オフライン(対面)とオンライン(非対面)の両軸で採用活動を行う準備を始めました。これがWithコロナの時代を見据えた奉優会の新しい新卒採用の形となる「ハイブリッド採用」です!

ハイブリッド採用導入へのステップ

- STEP1 新卒採用イベントのオンライン化 スケジュール再設定
- STEP2 動画を活用した広報活動の超強化化 ダイレクトリクルーティング強化
- STEP3 コロナ禍での「学生ニーズ」リサーチ コンテンツの再構築
- STEP4 リクルーターの導入方法の再検討

ハイブリッド採用導入でのメリット

オンライン上で安全かつ手軽に遠方からも参加できる

オンライン広報のため動画制作を強化

事業所のたくさんの職員と連携し、採用チームの動画編集スキルも大幅アップ!

奉優会新卒採用のInstagramはこちら!



■ 「ピンチはチャンス!」の2021卒採用

2021年卒採用は3月1日現在、内定者28名となっており前年比107%! 予想できない困難な状況でも奉優会の魅力を伝えることができるという新たな発見とスキルアップに繋がれた、まさに「ピンチはチャンス!」の2021卒採用となりました。

2021卒採用進捗について

